

会 議 記 録

作成部局課名 丸子地域自治センター 地域振興課

開催日	平成 21 年 2 月 20 日 (金曜日)	開催時刻	14 時 35 分から 15 時 48 分
会議名	丸子地域協議会 (平成 20 年度第 10 回)		
出席委員	浅倉委員、片桐委員、木下委員、倉沢委員、甲田委員、櫻井委員、笹井委員、笹沢委員、滝沢(俊)委員、武井委員、竹花委員、土屋委員、成澤(啓)委員、成澤(み)委員、本間委員、宮坂委員、村松委員、柳原委員 【欠席】生田委員、滝沢(真)委員		
市側出席者	三好丸子地域自治センター長、佐藤センター次長兼地域振興課長、沢山課長補佐兼地域政策担当係長、中村地域政策担当、澤山地域政策担当		

会議次第

現地視察

1 カネボウ跡地、ファーストビル

第 10 回丸子地域協議会

1 開会 (佐藤センター次長)

2 会長あいさつ (片桐会長)

会議の前に、本日の全体会議のテーマになっているカネボウ跡地・旧食堂棟、ファーストビルの現地を見ていただきました。皆さんにご意見をいただきたいと思っています。

最近、わがまち魅力アップ応援事業の応募の関係で、地域協議会に、こういう事業をやってもらえないかという要望を多くいただいています。前日もある女性団体の方から、合併したら行政が遠くなったという印象を受けているので、地域協議会の皆さんぜひ頑張ってくださいというお言葉をいただきました。我々協議会としても、地域住民の皆さんの要望に少しでも応えられるよう行政と連携を保ちながら頑張ってまいります。

3 会議事項

(1) 平成 21 年度「わがまち魅力アップ応援事業」プレゼンテーション選考について (事務局)

・ 平成 21 年度申込状況について

本日まで平成 21 年度の募集受付。現在のところ、新規として自治会分で 1 件、まちづくり団体が 10 件、平成 20 年度からの継続が 12 件で合わせて 23 件の応募がある。

・ 3 月 13 日丸子地域協議会のプレゼンテーション選考について

事務局で書類を確認し、3 月 6 日までに委員宛、新規分のみ選考申込書、選考調書 (採点表) を送付予定。選考時間短縮のために、事前に選考申込書類を確認していただき指摘事項や質問意見等を選考調書 (採点表) に仮記入しておいていただきたい。当日は 1 団体約 10 分のヒアリングを予定。各団体から 5 分以内で事業概要等を説明、残りの 5 分で地域協議会の委員の皆さんから質問。団体の今後の活動が発展していくようなアドバイスを含めた質問、意見をお願いしたい。まちづくり団体は、前回同様採点がある。各団体のプレゼンテーション終了ごとに採点表 (選考調書右端) を切り取り、事務局へ

提出していただき集計する。プレゼンテーションは約2時間を予定し、その後、選考協議を行う。選考結果については、地域協議会意見書として上田市長へ提出し、市長からの回答書を受領後、各団体へ4月初めに通知予定。

・平成20年度実績報告会の開催について

3月上旬までに今年度の実績報告書を提出していただき、3月17日に実績報告会を開催する。

主な意見の内容

(委員)採点表がわかりづらい。どう評価していいか設問の仕方が非常に悩む。採点するものが簡単にできるようにお考えいただきたい。用紙をいただければ提案をしたい。

(委員)前回、プレゼンテーション後に皆さんのご意見を一堂に会して聞く機会がなかった。時間的に無理か。

(事務局)今回は、選考協議を最後にやりたい。もう一度全員で集まって、採点について協議する時間を持ちたい。

(2) 丸子地域協議会だよりの発行について(事務局)

自治センターだよりと合わせて全8ページ。左から横組みで見ると協議会だより、右から見ると自治センターだよりという体裁。掲載内容については、平成20年度丸子地域協議会第11回の会議の内容、平成21年度に話し合う調査研究事項、地域予算、平成20年度委員名簿。丸子地域公有土地建物活用計画では、カネボウ跡地、丸子ファーストビル、丸子文化センターについて内容説明。依田川リバーフロント市民協働事業計画案と実行委員募集。3月17日に実績報告会を予定している平成20年度わがまち魅力アップ応援事業の事業内容を説明。

ご意見をいただき3月中旬には内容を決定、4月1日は発行していきたい。

事務局へ直接ご意見を出していただきたい。

資料：丸子地域協議会だより案

主な意見の内容

(委員)大筋の内容は結構だが、皆さんによく見ていただけるように、あまり硬すぎない、親しみやすい、目をそこへ向けて見ていただけるような形の編集を心がけていただきたい。

(委員)訂正。委員名簿・木下委員(下丸子) (下長瀬)

4 調査研究事業

(1) 専門部会の提案

・依田川リバーフロント市民協働事業・準備会の委員構成(案)について、専門部会リーダーから提案。

専門部会から離れて実行委員会を立上げるための準備会の委員選出について、自治会2人、地域づくり1人、シナノケンシ1人、爆水ラン関係で1人、5~6人で選任し、実行委員会の立上げの準備をしていったらどうか。

(事務局)自治会選出については、上田市自治会連合会役員会終了後に、丸子地域の役員と打合せし、役員以外で事務局にお任せいただくことで話しをいただいた。自治会組織

では、上田市全体の上田市自治会連合会（自治連）と、丸子地域で組織している丸子地域自治会連絡会の二つの組織がある。自治連の役員以外で、依田川・内村川に関わっている自治会長の中から出していただきたいという考え。

資料 第9回丸子地域協議会「専門部会」内容

質疑なし。

決定事項等

- ・ 提案のとおり。準備会委員構成案により、事務局で準備会の委員選定、開催等準備を進める。

(2) 全体会議

- ・ カネボウ跡地・旧食堂棟の整備活用について
- ・ ファーストビルの活用について

概要説明（事務局）

フレスポ丸子二期計画のおよその境界を示したが、フレスポ丸子一期分との交通の連続性で、市有地へ食い込んだ形で道が作られる可能性が残っている。中丸子保育園の北側が図書館、水辺公園として整備していきたい。この場所は、依田川ウオーキンググロートの接点で、依田川の景観を活かし水辺を活用しながらの水辺公園という設定。これにより、ベルパークと図書館、保育園といった一体性が確保される。横山新兵衛さんから寄贈された銅像を配置し、ゆとりのある空間に仕上げていきたい。食堂棟は鉄骨・平屋で、北と南に採光を設けた珍しい建物。建設当時は真ん中の仕切りもなく、鉄骨が露わになっていたが、社員が減り東ホールと西ホールに分けた。西ホールにはカネボウの研究機関が入っていたが、設置されていた機械を除去し現在の状況となっている。今までは「げんきまるこ」のメイン会場として使っていたほか、企業の中では、生産調整等により在庫等を備蓄する必要があった場合にはお貸ししたり、ソフトボールの冬季練習場所として活用したりしてきた。今後どう活用できるか地域協議会でしっかりとご議論をいただき、方向性を見出し、一定の予算付けをしながら改修して活用できるようにしていきたい。トイレも未設置、電気もイベント時のみ仮配線でやっている状況。整備することにより、どのような可能性が出てくるのか、費用対効果も検討していく。子育てサロンは、子どもが使うにはフロアが固い、トイレは大人の仕様で子どもの使用が難しいという声をいただいている。引き続き子育て施設として活用していくということで、地域協議会のご意見をいただいて、一定の改修も必要になっていくのではと考えている。

ファーストビル 1階について、テナント4スペースが空き。賑わいの創出で考えると、できればテナントで入っていただきたい。トイレは、街へ来られた皆さんの利便性を考え、オストメイトの方、赤ちゃんのオムツ交換にも使っていただける多目的なトイレに改修できないか検討している。新たにエレベーターも設置し、身体的理由で使いづらいことのないよう利便性を持って使える施設にする。2階は、3つの区画をどう使っていくか、まず商工会に移転いただき、中心商店街、中心市街地の活性化に向けた取組みの拠点としてい

く。事務所をどこへ設けるかということについては調整中。またトットコ会や、商店街の活性化に取組みたいという団体の皆さんにも使ってもらえないか。情報館は、平成 11 年から多くの皆さんに使ってきていただいたが、各家庭へのパソコンの普及、インターネットの普及で、利用人員は少なくなってきたので廃止し、より中心商店街の活性化に使える施設づけをしていったらどうか。3階は現在、勤労者福祉センターです。建物自体は普通財産として一般の商業活動にも使っていただけるという性格を持っていて、その3階部分を勤労者福祉センターという行政目的で使ってきた。実際には勤労者専用ではなく、子育てを自主的にやっている皆さんや、お年寄りのクラブ活動、各団体の総会等に使っている。街の中心地にあるので、お子さんからお年寄りまで、自由に交流できる交流スペースになる形でリニューアルできればと考えている。ファーストビルは今回、平成 21 年度予算を市長査定で予算付けをいただいた。3月定例議会で予算の承認をいただいた段階で、新年度に入り具体的な作業に入るが、中心市街地の活性化に活かすにはどうしたらいいかという視点で議論を積み重ねていただき、改修を図れればと思っている。現在予算化しているのは、エレベーターとトイレの改修、壁紙、外壁等の補修・修繕等。積極的なご意見をいただき一定の方向性を見出していきたい。依水館は今日見ることができなかったので、この次の機会にご意見をいただきたい。

主な質疑・意見の内容

(委員) カネボウ跡地・フレスポまるこ二期計画地について、新聞によると衣料関係とか書いてあったが具体的なことが出てきているか。

(事務局) 新聞報道は大和リースへの直接の取材だと思っている。こちらへはまだ、具体的な話しはない。

(委員) 産業祭の開催は9月か10月の設定だが、工事が始まると出来なくなる恐れもある。できるだけ早めに大和リースに問い合わせさせていただきたい。

(事務局) 今年度は工事の関係、義仲の武者行列も4年ぶりにやりたいというお話しあり、いつの時期にどこでということについて話し合う実行委員会の準備会が2月25日に開催予定で、その中で具体的な検討をしていきたい。

(委員) 旧食堂棟の東ホールにある給食センターの備品は事前に撤去されるか。

(事務局) 備品は、近々給食センターへ移す。産業祭で食堂棟は、去年は使えなかったけれど今回は使える。

(委員) 視覚障がい者や聴覚障がい者がパソコンを使って情報収集している方が多い。情報館の活用は今まではあまりなかったと思うが、新しい図書館に、上田情報ライブラリーのように、インターネットがわからないときに教えてもらえるように、これから図書館を作るときに考えていただきたい。

旧食堂棟の活用について

(委員) 協議会として方向付けしなければいけないと思う。旧食堂棟の活用について早急に専門委員会を作り方向付けをしていただきたい。旧食堂棟の北側の境界についても、はっきり早めに出していただきたい。

(委員) 委員と同じ意見。専門委員会を作って、使用方法だとかを考えて、できるだけ早くやっていっていただきたい。

(委員) 鉄骨でしっかりしていると思うが、耐震性について調べてあるか。

(事務局) 耐震診断はまだやってない。昭和 11 年の建物で、今の基準だとどうかはまだ調べてないが、今後、活用の方向によっては調べて行きたい。

(委員) もし耐震基準に合わない場合には、建て直すのか。

(事務局) 建て替えてまでの活用は考えてない。もし駄目だと解体撤去となる。

(委員) 初めて旧食堂棟を拝見したが、予想していたよりずいぶん広いスペースだと感じた。あれだけのものを、手を入れて十分活用していくとなると、狭いところを活用するのは違う位置付けで考えなきゃいけない。委員の意見と同じで、きちっと何人が適当な人で十分に練り上げる委員会を是非作って検討していただくのがいい。

(委員) 平成 21 年度の地域予算総額で 9000 万円には旧食堂棟は含まれてないが、実際に事業をやろうとした場合、地域予算も補正はできるのか。

(事務局) 年の途中であっても、重要性、緊急性あれば補正は可能。

(委員) 今どうしてもハード的なものに進む傾向があるが、その前にそこで何をするか活用の方法を考えないと、改装の仕方も違ってくる。ファーストビルも同じ。構造物をいじくる前にもやらなきゃいけないことがたくさんある。

(委員) 私も同じ意見。いかに活用するかをまず考えないと、どう改装するかがわかってこない。まず活用方法を考えるのが前提になるのは当然。

(委員) 直すのは予算があれば単純にできてしまう。使う予算がどう生きて来るのかがなかなか見えないが、できるだけ見えるようにお願いしたい。

ファーストビルの活用について

(委員) 旧商店街の活性化が目的。残念ながら量販店が閉まり、若い人たちは郊外に出てもいいが、近隣のお年寄り等が食品など買い物をするにも不便。ある程度空間があるところで、地元の商店の方たちが、いかにして商売ができるかをまず考えないといけない。改修したから「入ってくれ」と言っても、家賃等で商売にならない赤字でやらないほうがいいという状況。例えば食品であれば、家賃とかはある程度免除し優先的に入れていくとか、そうでもしないと営業が成り立っていかないと思う。そんなことも考えないと活性化にはつながらないのではないかと。あと駐車場の問題がある。

(委員) あそこへ入りたいという人から何人が問い合わせがあるが、家賃の問題、共益費の話しを聞けば引いちゃう。商工会が入ったときには、そういう問題もクリアしていきたい。誰もが商売できる入りやすい条件を考えていかないと入り手がないと感じる。2 階は、一つはトットコの会の事務所にしたらどうかとか、皆さんのご意見を聞いてやっていきたい。

(委員) 駐車場が斜めに車をとめるようになっている。エレベーターをつければ、障がい者がこれから利用できるようになってくると思うが、もうちょっと平らにできないか。情報館について、今使っているパソコンをどこか場所をもう少し小さくして使えるよう

に残していくことはできないか。子ども、お年寄りが使っている。

(事務局) 情報館の開館は半日で指導員をつけて管理している。人を付けてまでの機材管理はできないが、情報機器について活用できる方法は考えていきたい。ただ無人で放置した形で使っていただくと、いろんな犯罪につながる可能性もある。エレベーターは業者に見ていただき、西側に設置するしかない他では難しいという話しをいただいている。裏の駐車場の傾斜の問題については、あそこに堰があるので、こういったことが可能なのか研究してまいりたい。

(委員) エレベーターを外につけて犯罪とかの危険はないか。

(事務局) 西側にエレベーターブースを設けて、建物との間にエレベーターホールを設ける。入り口は施錠するところなので開放になってしまうところではない。夜は利用できない。

(委員) この前の会議で4点について検討していくことになって、今日はとりあえずカネボウ跡地・旧食堂棟とファーストビルについての話しだが、今後の扱いはどうなっていくか。今日はとりあえず意見交換とか、ステップはどういう計画になっていくのか。

(会長) 旧食堂棟については、専門委員会を設けて検討したらどうかという意見が多かったと受け止めたが、ファーストビルについては議論をしていただいているところで、皆さんから出していただいた意見をまとめてどうしたらいいのか本日決めて行きたい。今日で検討を終了する場合もあるし、引き続き場合もあるとそういうことですか。

(会長) ファーストビルについては、商工会の移転に伴う改修が主体です。商工会では、こう活用したらどうかと言う検討をされるか。

(委員) 商店街のほうへ行って活性化に寄与できるものなら、武石と合併をしながら、新しい商工会でやっていこうと役員会では決まった。カネボウ跡地に商店が集中し、上丸子の商店街を歩く人が少なくなるので、こちらのほうへ呼ばなきゃいけない。商工会が商店街のほうに来るとするのは、大いなる意味があると感じている。これから活動しやすくするように、地域協議会の皆様方の知恵を借りてやっていきたい。

(委員) 商工会は、どこに入るかはまだ決まってないか。

(事務局) 2階でまだどこの場所かは決まってない。できれば1階はテナントの方に入っていたきたい。

(委員) 「あさつゆ」のように生産者にも入っていただき市が毎月できるようにしたらどうか。丸子町が盛んだった頃はいろんな市があって賑やかだった。ラーメン街とかで、いろんなラーメン屋が列に並んでもいいと思う。もっとお客が来るようなことをやって、商工会は2階で、下はテナントでやっていただければいいかなと思う。

(委員) ファーストビルについても、実行委員会なり活用委員会で、協議会としてか又は協議会以外の人まで入れて、実際の内容については、少人数の委員会で討議したらどうか。

(委員) 丸子地域にある遊休公用施設も含めて、ファーストビル、旧食堂棟の有効活用について、地元商店街の活性化と子どもから高齢者までいきいきとした交流ができるように、何が必要かどうすればよいかをもう少し、総合的あるいは体系的にプランづくり

していくことが大切ではないか。プランづくりをどう進めていったらいいかをお考えいただければと考えている。

(委員) 沢田商店街で夜、夏場に市をやっていた。ああいう空気がとてもいい。「あさつゆ」その他野菜直売所もあるが、市が年に何回かできればいいと思う、人寄せのために。まとめ

(事務局) ファーストビルは、平成 21 年度事業で具体的に進める段階。エレベーターを付け外装を少しきれいにするぐらいで、利用が進む或いは商店街が活性化するとは思っていないが、先ほど意見で出たトットコ会やボランティア団体などの皆さんにできれば入っていただいて、一緒になって進める体制ができる基盤強化をファーストビルの中で図ってもいいのではないかと。メインに事務所を構える商工会と、入店している皆さんの意向、実際に使っていただいている子育てグループ、お年寄りの趣味の会などの皆さんの意見も取り入れ、具体性をもった話し合いを予算が決まった段階で進めさせていただきたい。カネボウ跡地・旧食堂棟については平成 21 年度何も予算ない。どういった改修が必要か、どう使っていけるのかを議論した上で煮詰める必要がある。ご提案のとおり、より専門性をもった検討も必要な段階になってきている。この協議会の中で専門委員を募るのか、あるいは協議会も入り、学識、技術的経験の持った方も入れて、別に委員会を構成していったらいいかご意見いただきたい。

(委員) ファーストビルの件はそれでいいと思う。旧食堂棟については、我々だけでなく、幅広くもう少し知識のある人たちを入れ、少し時間をかけてやっていったほうがいい。

(委員) 食堂棟について、住民皆さんからどんなものが欲しいかどんな利用があるかを聞いて、委員会を設けてやったらどうか。

(委員) 旧食堂棟は産業文化遺産だと思っている。基本筋はそこへ置いて、どういう活用が一番ベターか、どの程度の修繕をしていくか決めたほうが良い。耐震の問題もあるが、基本は決めてやらないと、何でもかんでも使えるというのはイメージが違う。

(事務局) 食堂棟については、今いただいた意見等をふまえ事務局で、委員も含め専門性ある方も人選し、もうちょっと幅広い専門性のある議論をしながら詰めて行きたい。産業文化遺産という位置付けも大事で、なぜあそこにあれがあるのかということを中心に置きながら考えていく。ただ広い空間があるだけだという話になってしまうと、丸子の産業的な歴史が無になってしまう心配がある。それを踏まえての活用。

(委員) ファーストビルは今の話しでよいが、協議会としては、何か月に一遍ぐらいフォローアップはして、状況をチェックしていく必要があるのではないかと。それだけは含んで進めていただきたい。

(事務局) ファーストビルも旧食堂棟も地域予算を使っている話なので、報告、協議等は引続きお願いする予定。

決定事項

- ・ カネボウ跡地旧食堂棟の活用については、専門委員会で検討していく。産業文化遺産

であることを踏まえ、協議会も含め専門的な知識のある方を人選し検討していく。

- ・ ファーストビルの活用については、現在入店・利用している皆さんの意向、子育てグループ、お年寄りの会の意見を取り入れながら、商工会と具体的に検討していく。地域予算の活用なので、地域協議会でも引き続き検討していく。

5. その他

- ・ 次回の地域協議会の日程について

・ 次回の地域協議会は、3月13日(金曜日)午後1時30分から4階講堂。
わがまち魅力アップ応援事業プレゼンテーション選考を行う。

- ・ その他

(委員) 第2期丸子地域協議会が始まって1年近く、今後まだ1年地域協議会をやっていく上で、お互いにいろんな点でよく知り合えば、今後の会議の内容も効率的にうまく進むのではないかと。皆さんと懇親できたらどうか。懇親会開催の提案。
(会長) 事務局と相談しながら、今後、提案どおり開いてまいりたい。

6. 閉会